

プラズマ・核融合学会誌

第83巻第11号

2007年11月

小 特 集	アルヴェン固有モード研究の最新事情	
	1. はじめに	藤堂 泰 865
	2. アルヴェン固有モードの基礎知識と線形固有モード解析	福山 淳 866
	3. トカマクにおけるアルヴェン固有モードと高速イオンの相互作用	篠原孝司, 武智 学, 石川正男 873
	4. ヘリカルプラズマにおけるアルヴェン固有モードと高速粒子との相互作用	東井和夫, 長壁正樹, 磯部光孝 883
	5. アルヴェン固有モードと高速粒子の相互作用に関する計算機シミュレーション	藤堂 泰 900
	6. 今後の展望	福山 淳, 篠原孝司, 東井和夫, 藤堂 泰 908
講 座	大気圧プラズマを点けてみよう	
	1. はじめに	湯本雅恵 911
	2. 大気圧プラズマを学ぼう	水野 彰, 朽久保文嘉, 内田 諭, 小田昭紀, 高木浩一, 林 信哉 913
研 究 論 文	レーザー生成スズプラズマからの極端紫外光発生の放射流体シミュレーション	砂原 淳, 佐々木明, 田沼 肇, 西原功修, 西川 亘, 小池文博, 藤岡慎介, 青田達也, 山浦道照, 島田義則, 西村博明, 井澤靖和, 宮永憲明, 三間罔興 920
Plasma and Fusion Research 掲載論文アブストラクト		927
インフォメーション		928
	ITER だより(6)	
	【会議報告】第13回レーザー応用プラズマ計測に関する国際シンポジウム (LAPD-13)	
	18th International Symposium on Plasma Chemistry (ISPC-18)	
	【人事公募】	
Plasma & Fusion Calendar		932
本 会 記 事		933
	第20回専門講習会開催のお知らせ	

表紙の絵

外部加熱, アルファ粒子輸送, 輻射輸送, 熱伝導を含む流体シミュレーションで得られた高速点火レーザー核融合の点火燃焼のダイナミクス. 高密度爆縮コアプラズマの一端を極短時間 (~10 ps) に点火温度まで加熱すると, そこから衝撃波に駆動される燃焼波が燃料全体に伝播し, 高燃焼率が得られる. (Tomoyuki JOHZAKI *et al.*, Plasma and Fusion Research Vol.2, 041 (2007). <http://www.jspf.or.jp/PFR/>)

【複写をされる方に】本会は下記協会に複写に関する権利委託をしていますので, 本誌に掲載された著作物を複写したい方は, 同協会より許諾を受けて複写してください. ただし, 日本複写権センター(同協会より権利を再委託)と包括複写許諾契約を締結されている企業の社員による内利用目的の複写はその必要はありません.(社外頒布用の複写は許諾が必要です) 権利委託先: 学術著作権協会 Tel: 03-3475-5618 E-mail: info@jaacc.jp
なお, 著作物の転載・翻訳のような複写以外の許諾は, 学術著作権協会では扱っていませんので, 直接発行団体へご連絡ください.
また, アメリカ合衆国において本書を複写したい場合は, 次の団体に連絡してください,

Copyright Clearance Center, Inc. (CCC) (222 Rosewood Drive, Danvers, MA 01923, USA Tel 1-978-750-8400; Fax 1-978-646-8600)